

2017年3月30日

株式会社 興和

KVS ストレーナ (22D1001) が「Made in 新潟」のゴールド技術に認定

■ 「Made in 新潟」とは

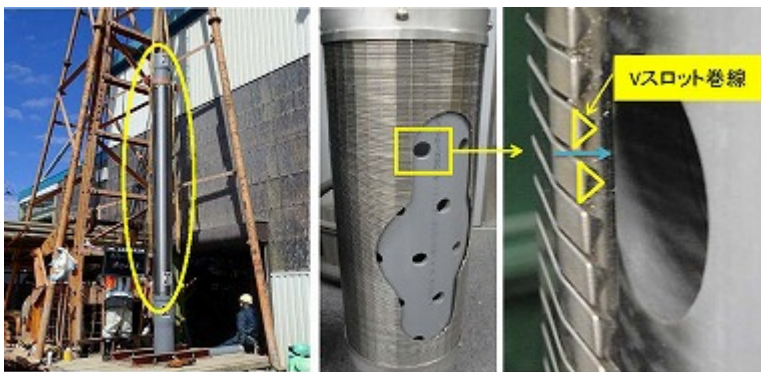


Made in 新潟とは、新潟県内の建設関連企業が開発した新しい工法や製品、材料等を県が認定するシステムで、それらの技術を活用・普及を通じて県内の建設関連企業の技術力の向上と経営健全化を図るものです。

平成 29 年 3 月現在、188 の工法や製品が登録されており、その中でも県発注の工事で活用効果の成果が高く、実績が多いものをゴールド技術として認定しており、3 月 22 日に弊社が開発した「KVS ストレーナ」(登録番号 22D1001) が認定されました。

■ 「KVS ストレーナ」とは

丸孔削孔した硬質塩化ビニル管にステンレス製 V スロット巻線を装着した地下水取水を目的とした井戸用ストレーナです。開孔率が高く取水性能に優れています。



また、塩化ビニル管とステンレス巻線の組合せで耐食性能が大きく向上したほか、V スロット巻線が砂等によるストレーナの閉塞リスクを減少させるため長年に維持管理しやすい製品となっています。

■ 参照リンク

「Made in 新潟 新技術普及・活用制度」

<http://www.shingijutu-niigata.jp/index.html>

「KVS ストレーナ概要説明書」(PDF)

<http://www.shingijutu-niigata.jp/fukyuu/pdf/22D1001-2.pdf>